

栄えある受章おめでとうございます

令和6年 秋の叙勲

永年にわたり各分野でご活躍された方々に贈られる「秋の叙勲」「危険業務従事者叙勲」に、市内から3名の方が栄誉に輝きました。その中から2名の方をご紹介します。



てらだ とみじろう
寺田 富次郎 氏 瑞宝双光章(消防功労)

寺田富次郎氏(73歳・新石下)は、昭和52年に石下町消防団に入団以来、44年余の長きにわたり災害現場の第一線に立ち、各種防災活動に専念するとともに、積極的な消防活動を展開し、消防団の発展に尽力されました。この間、副団長、団長を務められ、平成22年10月の水海道、石下の両消防団の統合や団員の教育指導、消防団の円滑な運営にも手腕を発揮され、平成30年には藍綬褒章を授与されました。



おおさか いさむ
大坂 勇 氏 瑞宝単光章(消防功労)

大坂勇氏(68歳・国生)は、昭和59年に石下町消防団に入団以来、37年余の長きにわたり災害現場の第一線に立ち、各種防災活動に専念するとともに、積極的な消防活動を展開し、消防団の発展に尽力されました。平成29年には副団長に就任し、卓越した指揮統率力によって、団の統率や団員の指導育成、指導体制の強化充実に手腕を発揮したほか、消防施設の近代化にも大きく貢献されました。

常総市発展に貢献 市政功労者を表彰

10月26日、市役所において「令和6年市政功労者表彰式典」を開催しました。

この表彰は、長きにわたり様々な分野で活躍され、市政の発展に顕著な功績のあった方や団体などを表彰するもので、今年度は、46人の方と19団体が表彰されました。

式典では、神達市長や来賓の方々からその功績を讃えた祝辞があり、受賞された方々に市長から表彰状と記念品が贈られました。

受賞された皆さん、おめでとうございます。



神達市長から表彰状を受け取る
おさ 長行雄さん(左)